

タウンミーティング記録 未来へ向けて 今、ここから

日 時 令和6年7月6日(土) 午前10時～11時30分
場 所 上福岡三丁目集会所（上福岡三丁目集会所）
参加者 26人



主な意見等

参加者 集会所は今後どうなっていくのでしょうか。

4月終わりと5月初めに、集会所のガラス6枚が破損、網戸も全部破損する被害がありました。できましたら防犯カメラ、防犯灯、雨戸を設置していただけないでしょうか。また、防犯上や防災上、建物の劣化が相当激しいので、建て替えとまではいかななくても、外壁塗装もしていただけないでしょうか。外見だけでも変われば不安感を取り除かれるのではと思います。

自治会の加入率は下がっておりますが、若い世代に自治会に加入してもらおうように、町内会の事業のPRに努めています。アナログな方法ですが、転居されてきた方々を必ず訪問して、直接対面で地道にやっております。ホームページなども一つの方法なのかもしれませんが、やはり地道な活動で対面して自治会のことをわかっていただくということが大事なのではないかと考えています。自治会のDX化はどのように変化をしていくのでしょうか。

市長 集会所施設のあり方について審議会を開いています。旧上福岡地域と旧大井地域の運営や管理の仕組みが違っていました。上福岡三丁目は特殊な形態で、元々市が所有していた建物をお使いいただくという

ことで、旧大井地域に近い形でした。合併の際、一番の地域コミュニティを行政が統一するということとはできないとそのまま見送られてきましたが、6～7年前から自治組織連合会の歴代の会長、副会長などにボランティアで集まっていただき話し合いを行っています。東地域、西地域のいいところを取ってふじみ野市流につくっていきましょようと、そういう思いで相当時間をかけて話し合っています。

次に集会所のガラスの破損ということですが、その日のうちに私に報告がありました。その対策ということですが、今、集会所そのものをどうしようかと議論が進みつつある状況なので、なかなか難しいところであります。上福岡三丁目集会所の長年の懸案であります。ここは慎重に考えていかなければいけないと思っています。

次にDX化ということですが、先日、自治組織連合会総会がありました。連合会でもDX化を推進しようと言われているので、行政としても連合会や各自治組織がDX化に取り組むための補助金をなるべく早い時期の補正予算に組みさせていただきたいとお話しさせていただきました。いい形で使っていただければ良いと思います。ただし、ホームページを作って、若い方が入ってくるというわけでは決してありません。人と人とが接しながら皆で地域活動を盛り上げていく、万が一の災害時にも皆で乗り越えていこうということが一つのキーワードかと思っています。

参加者 コロナについてですが、まだ終息していないので、ふじみ野市で把握している感染対策はどうなんでしょうか。

ある新聞の統計によると、認知症の行方不明者は兵庫県、大阪に次いで埼玉県と掲載されていました。実際にふじみ野市で認知症の家族が行方不明になった場合の対応はどうなっていますか。

市長 ふじみ野市の認知症の不明者は他と比較しているわけではないので申し上げにくいのですが、飛びぬけて多いとは思っておりません。はっきりと明確にお答えできなくて申し訳ございませんが、そこまでは把握できでいない状況であります。

マスクについてですが、誰もがマスクを外したいとは思いますが、心配だから予防のため、万が一自分が何かを持っているかもしれないからということで、備えでマスクをするという方がいらっしゃると思

います。報道されているとおり、コロナ対策をしてきて、感染もある一定程度抑えられていますが、医療機関と高齢者施設では、現在も用心を続けているのが実態ではないかと思えます。

市役所内では、職員のマスク着用については、それぞれ各自の判断ということにしております。ただ、感染症ですので、職員も体調が弱っていたり、風邪気味の家族がいたりする場合には、万が一のことがあったらと思い、気をつけるようにと伝えています。

参加者 集会所が市内の中でもかなり古いので、町会の資金がなければ集会所は建てられないのでしょうか。広くて良いのですが、真ん中に柱もないし、天井がいつ落ちるのではないかと思っています。

市長 市での集会所施設のあり方の審議会でも、町内会での資金を集めての建て替えは難しいので、市に移管して建て替えるという意見もありますが、この会館は都市計画道路の線引きがかかっているため、市として建物を建てるという行為が正しいのかあるいは別の場所を考えなければいけないのかもしれないなど、明確な答えは出せませんが、年内か年明けには一定の方向性が見えて、その次どういう展開になってくるのかといったところです。できるだけ早くというご要望ですが、頑張っていきたいと思えます。

参加者 民生委員として5月にリーフレットを配布していた際、アパートでポストに配布物が溜まっていた部屋があり、不審に思ってドアから匂いを嗅ぎ、窓を見たらハエがたかっていました。その方は82歳の独り暮らしの方で2月に亡くなっていたそうです。この方の情報は持っていなかったため、市から何らかの情報をいただければ、見守りができたのではないかと非常に悔しい思いをしました。生活保護の方の連絡はくるのですが、独り暮らしの高齢の方が転居された場合には、情報を教えていただければすごく助かります。

市長 単身の高齢の方だからといって、残念ながら市では個人情報保護の点で教えることはできません。民生委員の方にご自分で調べていただいて地域の方々の見守りをしていただいていることには頭の下がる思いですが、私どもも法律や制度に基づいてやっています。今回の

貴重なご意見をどう良い方向に持っていけるか、持ち帰って検討したいと思います。担当部署でも独り暮らしの方がそういう状況で悲惨な形で発見されるまで放置されていたということ、これは防ぎたいと職員も思っているので、何か改善する策があればお力を借りたいと思っています。

参加者 ゴミ出しのことで、資源物2の雑がみを出すときは紙袋に入れることになっていますが、紙袋も今は有料なので、手持ちの紙袋に入れて出していますが、残りも少なくなってきたので、ビニール袋で出すことはできないか検討してほしいです。

市 長 明確に直接回答できないので、意見があったことをお預かりして、担当部署に伝えます。

参加者 帯状疱疹ワクチンを接種（2回）しましたが4万円かかりました。これから接種する方々のために助成金の検討をしてもらえないでしょうか。

市 長 帯状疱疹がかなり増えてきているということですが、東入間医師会からの助成金の要望がありました。2市1町で足並みを揃えて考えていきたいです。市民の皆さんのご要望ですから頑張りたいと思います。